

# 山陰道 鳥取西道路

事業費23,345百万円

道-1(鳥取)

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

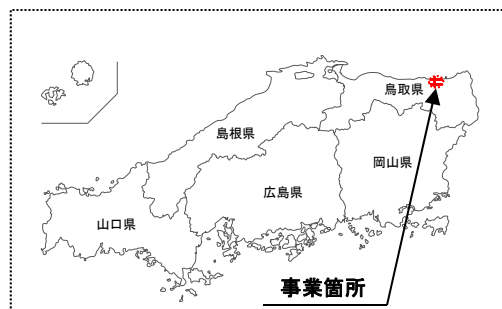
山陰道 鳥取西道路は、災害時の代替路の確保、鳥取市内の交通混雑緩和を目的とした、鳥取市本高から同市青谷町青谷に至る延長19.3kmの自動車専用道路です。

### 2. 事業箇所

鳥取県鳥取市本高～鳥取市青谷町青谷

### 3. 平成28年度 予定事業内容

鳥取西IC～青谷IC間の事業を実施中であり、埋蔵文化財調査、改良工事、トンネル工事、橋梁工事等を推進します。うち、吉岡温泉IC～青谷IC間の平成29年度の開通を目指します。



写真① 松原地区  
(道路の高さまで山を切っています。)



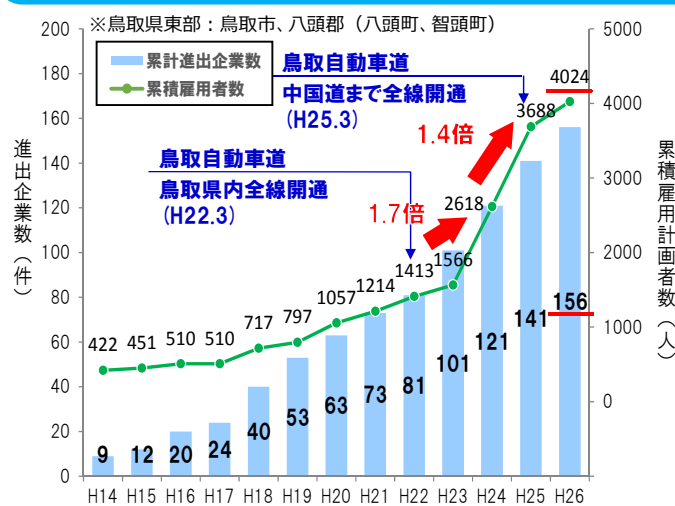
写真② 青谷IC付近  
(橋を造っています)

### 4. 期待される整備効果

#### ■企業立地の促進・雇用創出の促進

企業進出が増加傾向にあり、鳥取西道路周辺では開通を見据え、新たな工業団地整備に向けた検討を本格化しています。鳥取西道路の整備により、企業進出の促進、雇用の場の創出が図られ、地域活性化が期待されます。

#### 鳥取県東部地域の企業進出状況 (H14以降累積)



資料／鳥取県、鳥取市ヒアリング

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

中国横断自動車道<sup>ひめじ とっとり</sup>姫路鳥取線では、トンネルの連続やインターチェンジ部の合流により、走行速度が低下しており、走行阻害箇所の走行性や安全性の向上を図るため、付加車線を設置します。

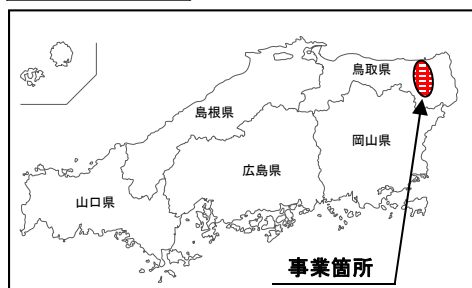
### 2. 事業箇所

鳥取県八頭郡智頭町市瀬<sup>やすぐん ちづ ちよう いちのせ</sup>～鳥取市本高<sup>もとだか</sup>(智頭IC～鳥取IC)

### 3. 平成28年度 予定事業内容

平成28年度は、智頭IC～鳥取IC間の改良工事、橋梁工事及びトンネル工事を推進します。

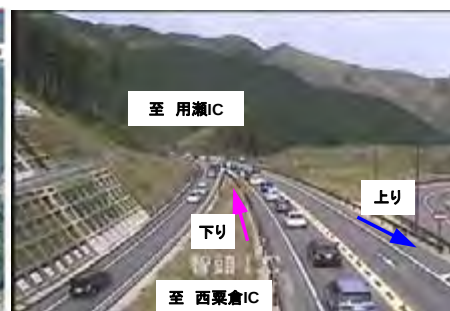
#### 位置図



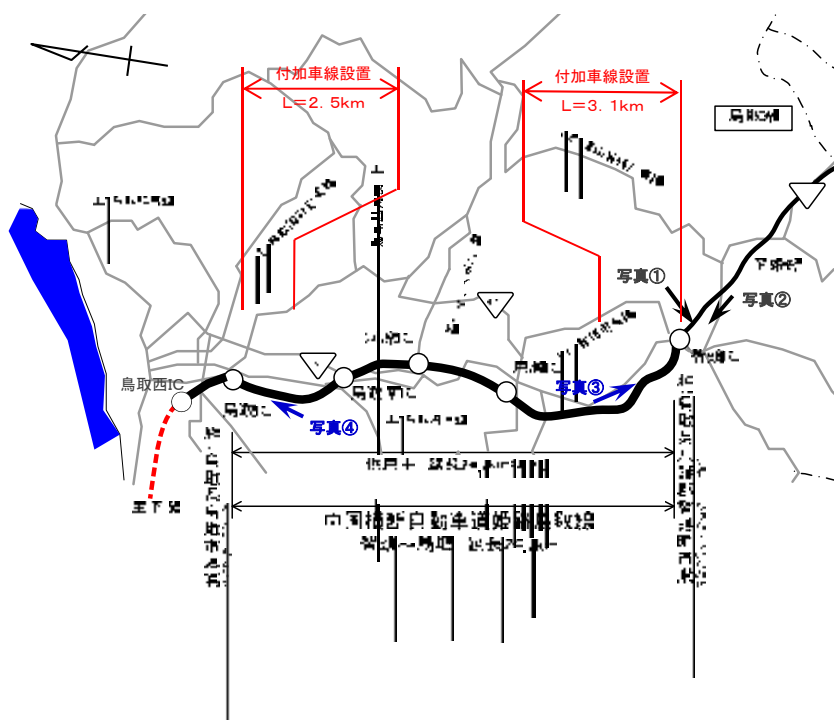
#### 現況写真



写真① 智頭IC付近



写真② H25.5.4智頭IC下り線ONランプ



#### 工事状況写真

##### 写真③ 施工状況(川中地区)



H28.3撮影

##### 写真④ 施工状況(下味野地区)



H28.3撮影

## 1. 事業の必要性及び概要

- ・ 山陰道 <sup>よなご</sup> 米子道路は、西伯郡大山町及び米子市内の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長14.2kmの自動車専用道路です。
- ・ 山陰道 米子道路では、渋滞区間及びインターチェンジ部の合流により、走行速度が低下しており、交通阻害箇所の走行性、安全性の向上を図るため、付加車線を設置します。

## 事業推進

## 2. 事業箇所

鳥取県西伯郡大山町安原～米子市陰田町  
鳥取県米子市蚊屋～米子市宗像(付加車線整備区間)



## 3. 平成28年度 予定事業内容

橋梁工事等を推進し、付加車線の早期完成を目指します。



## 4. 期待される整備効果

- ・ 境港では平成23年にクルーズ船の発寄稿以降、インバウンド観光の需要が高まっており、平成28年は既に平成27年度上回る入港が予定されています。
- ・ 米子道路付加車線の整備により観光シーズンなどで発生している渋滞が緩和され、山陰道の高速性・定時性が増し、広域周遊観光の多様性・広域化による観光産業の活性化が期待されます。

### クルーズ船の周遊観光



### 境港のクルーズ船寄港状況

#### H23外国クルーズ船が初寄港



# 鳥取9号交差点改良等 (岩井温泉入口交差点改良事業)

道-4(鳥取)

事業費24百万円

## 1. 事業の必要性及び概要

国道9号の岩美町岩井温泉入口に位置する当該交差点は、岩美中学校の通学路に指定されていますが、歩道が設置されておらず、歩道の連続性が確保されていないため、自転車や歩行者が危険な状況となっています。また、国道9号と町道が鋭角に交差しているため広い交差点になっており、出会い頭事故が発生しています。

本事業は、新たに歩道を設置し自転車及び歩行者の安全安心を確保するとともに、交差点のコンパクト化を図ります。

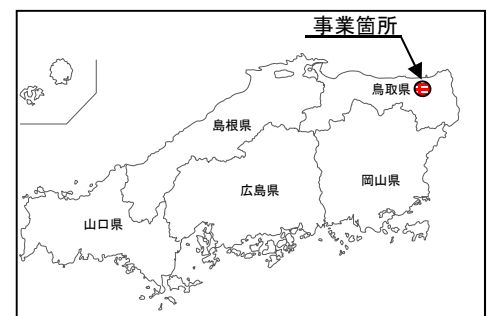
## 2. 事業箇所

鳥取県岩美郡岩美町恩地

## 3. 平成28年度 予定事業内容

平成28年度は、調査設計、用地買収等を推進します。

## 事業促進



平成26年6月撮影

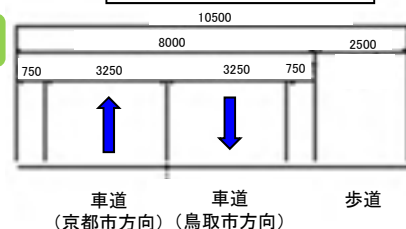


出典: 国土地理院「地理院地図(電子国土Web)」

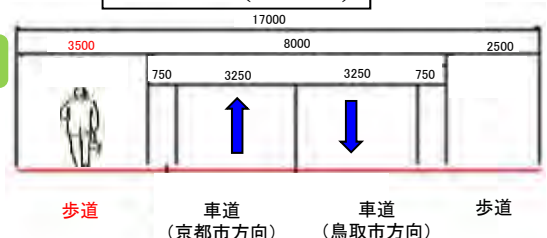


現況断面図(A-A断面)

(単位: mm)

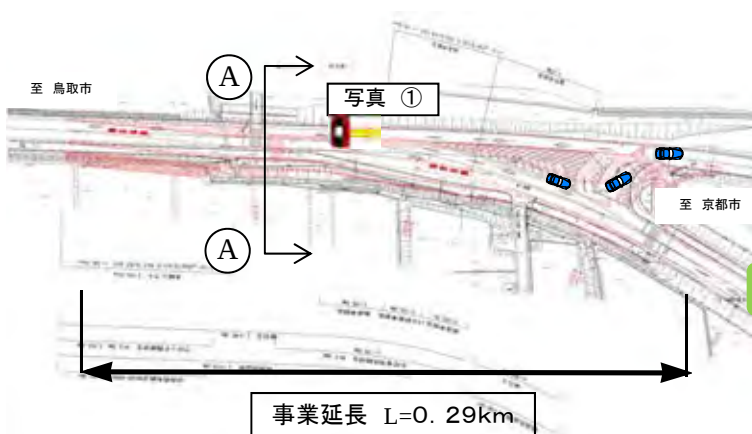


計画断面図(A-A断面)



整備前

整備後



# 鳥取9号交差点改良等 (小沢見交差点改良)

道-5(鳥取)

事業費6百万円

## 1. 事業の必要性及び概要

完成予定

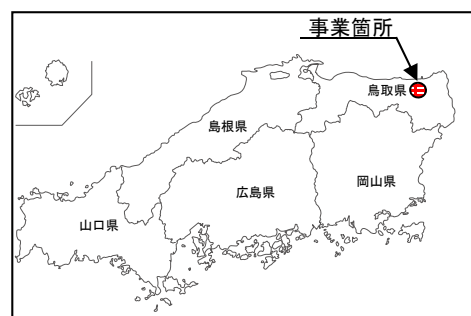
国道9号の鳥取市小沢見に位置する当該交差点では、下り車線から市道へ右折する車線がないため、右折車が国道に滞留することで、追突事故が発生しています。

本事業は、右折車線設置等による交差点改良と併せて、末恒小学校の学童が通学路として利用している一部歩道の幅が狭いため歩道の拡幅も行い、平成28年度完成予定で進めています。

## 2. 事業箇所

鳥取県鳥取市小沢見

## 3. 平成28年度 完成事業箇所



平成28年度の完成に向け、調査設計及び工事を推進します。

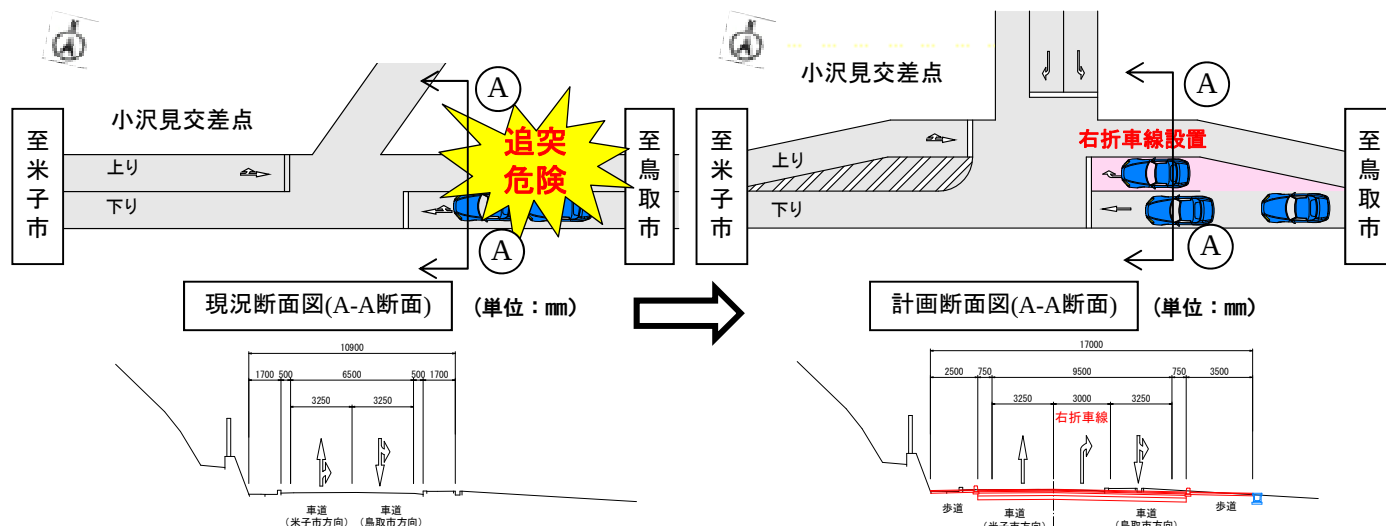
平成26年5月撮影



整備前

整備後

写真 ①





# 鳥取9号交差点改良等 (別所地区交差点改良)

道-7(倉吉)

事業費90百万円

完成予定

## 1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、山陰道「東伯・中山道路」の琴浦PAと国道9号の道の駅「ポート赤碕」を結ぶ町道別所中線と国道9号が交わる交差点です。現在、国道9号に右折車線が無く、右折待ち車両による交通障害が発生しています。

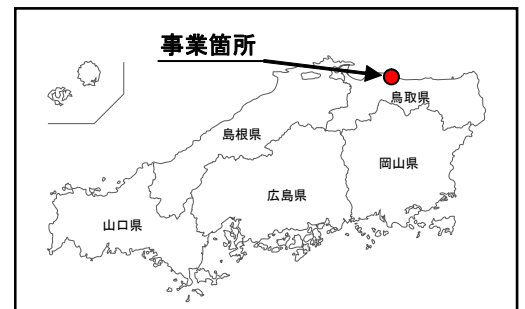
本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、交差点部への右折車線設置等により交通安全の向上を図るものです。

## 2. 事業箇所

鳥取県東伯郡琴浦町別所

## 3. 平成28年度 予定事業内容

平成28年度の完成に向け、調査設計、工事を推進します。

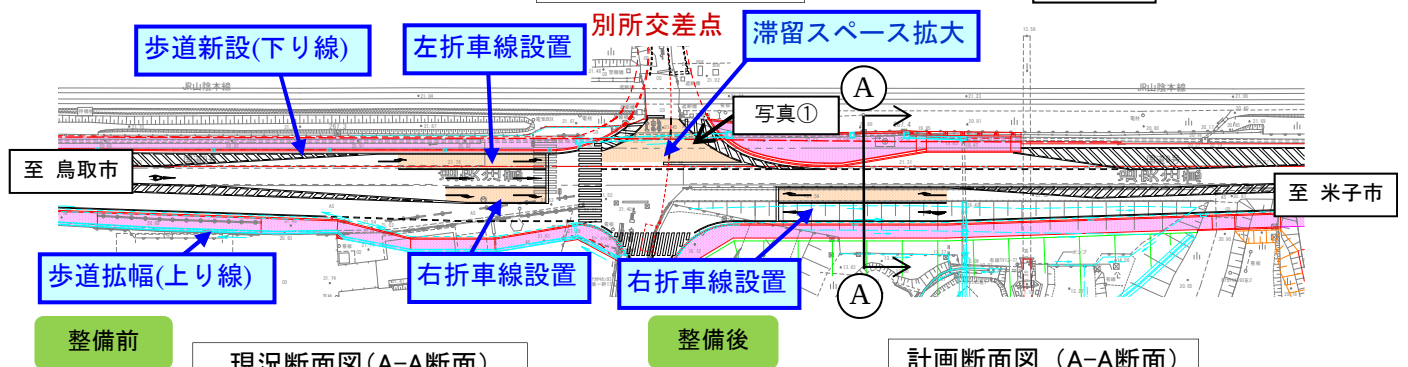


出典: 国土地理院「地理院地図(電子国土Web)」



計画平面図

写真①



# 鳥取29号交差点改良等 (西御門自転車歩行者道整備)

道-8(鳥取)

事業費60百万円

## 1. 事業の必要性及び概要

## 事業推進

国道29号の八頭町西御門に位置する当該歩道は、中央中学校の通学路に指定されていますが、現況の歩道幅は約1.2mと狭く、自転車や歩行者と走行車両とが接近して通行するため危険な状態となっています。

本事業は、既設の歩道を拡幅し自転車及び歩行者の安全安心を確保します。

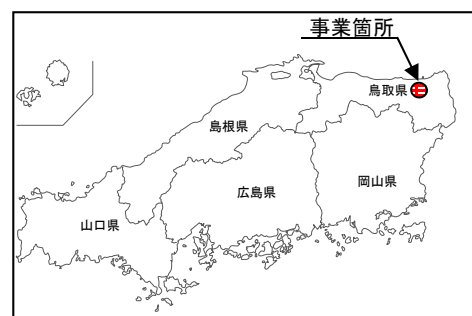
## 2. 事業箇所

鳥取県八頭郡八頭町西御門

## 3. 平成28年度 予定事業内容

平成28年度は、調査設計、用地補償及び工事を推進します。

平成26年5月撮影



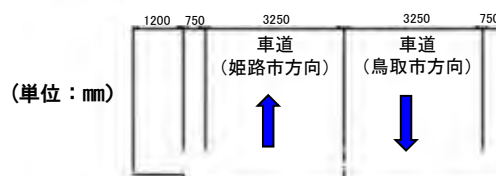
出典: 国土地理院「地理院地図(電子国土Web)」



写真 ①

整備前

現況断面図(A-A断面)



整備後

計画断面図(A-A断面)



# 鳥取9号交通安全対策 道の駅「ことうら」（仮称）

道-9(倉吉)

完成予定

## 1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、地方創生の核となる道の駅として、山陰道の琴浦PAと既存施設を活用した、重点道の駅に選定されました。

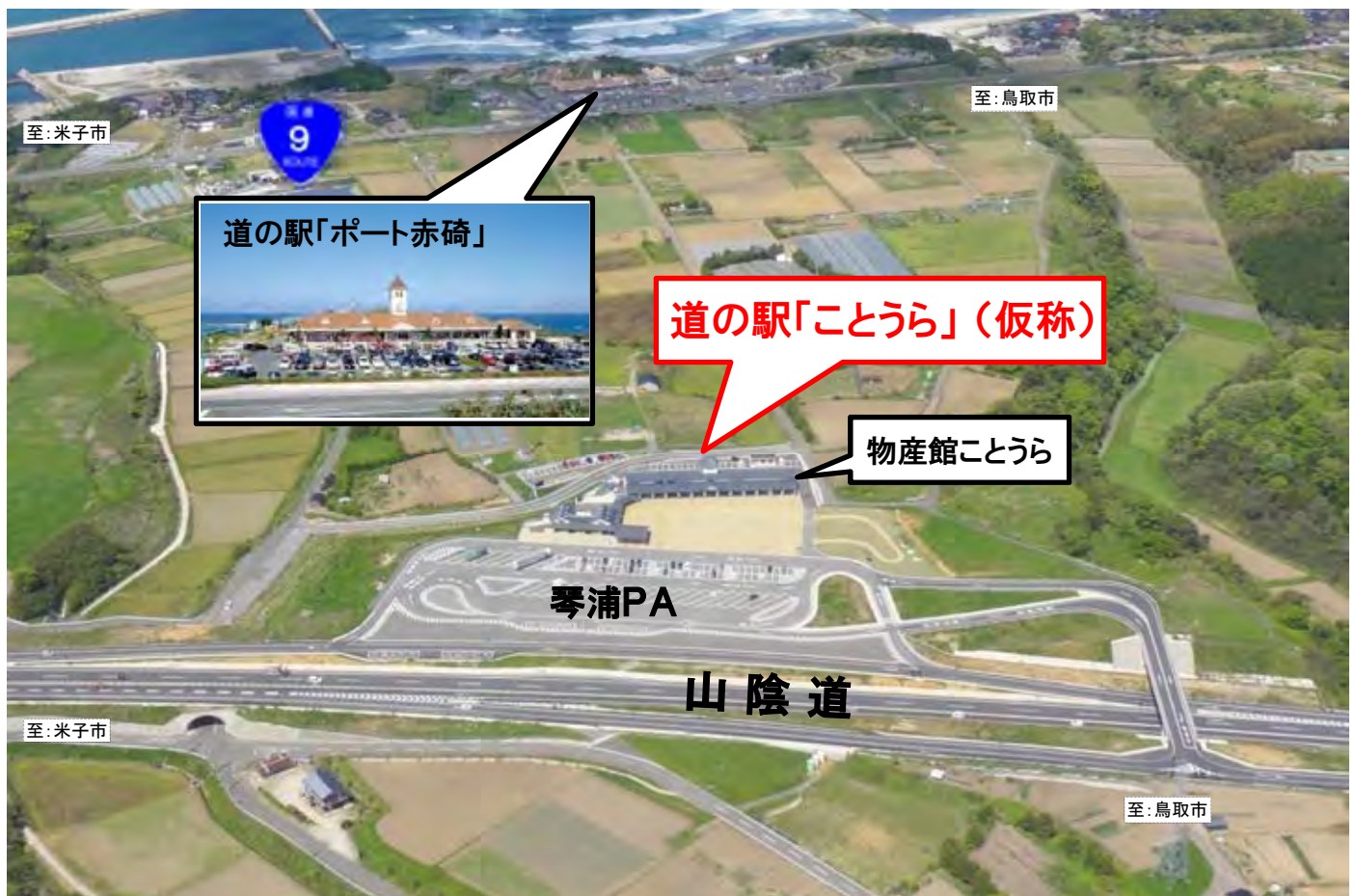
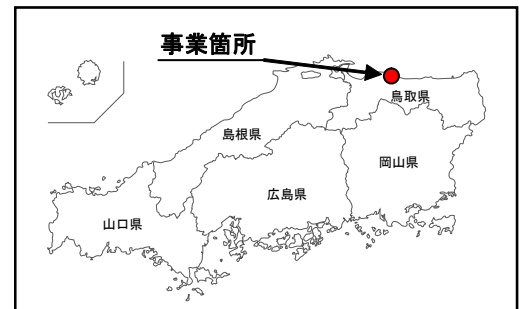
本事業は、既存の道の駅「ポート赤碕」との連携により、地方創生に資する地産地消の推進、地域の活力の増進を図り、地域へのゲートウェイとしての機能を有する道の駅として琴浦町と連携して道の駅として整備するものです。

## 2. 事業箇所

鳥取県東伯郡琴浦町別所

## 3. 平成28年度 予定事業内容

琴浦PA内の区画線や標識等により、場内誘導の改善、道路情報提供施設の整備を行います。



# 鳥取53号電線共同溝

さかえまち  
(栄町電線共同溝)

道-10(鳥取)

事業費20百万円

新規事業

## 1. 事業の必要性及び概要

さかえまち

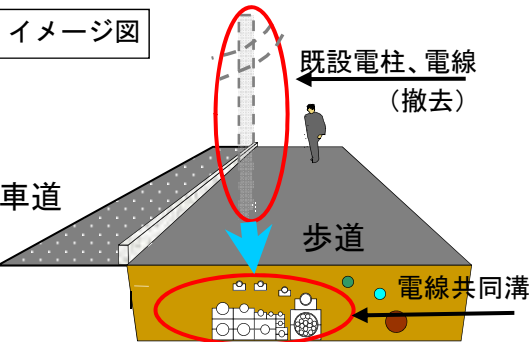
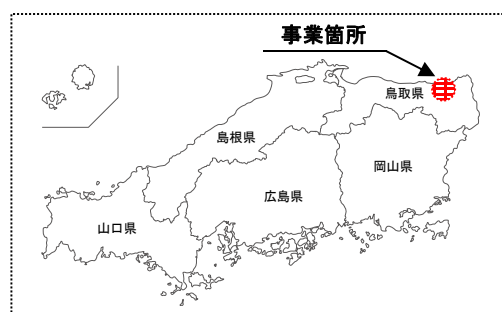
栄町電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに震災時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

## 2. 事業箇所

とっとり さかえまち もとまち  
鳥取県鳥取市栄町～元町

## 3. 平成28年度予定事業内容

調査設計を推進します。



施工前



施工後(イメージ)

(鳥取市元魚町)

## 4. 期待される整備効果

道路上から電柱や電線がなくなることにより、安全で快適な歩行空間の確保が図られ、震災時の電柱倒壊による通行止めの心配がなくなるため道路の防災性が向上します。また、電線がなくなることにより、良好な都市景観の向上が期待されます。

# 橋梁の老朽化対策 しんしもいち 新下市橋修繕

道-11(倉吉)  
事業費40百万円

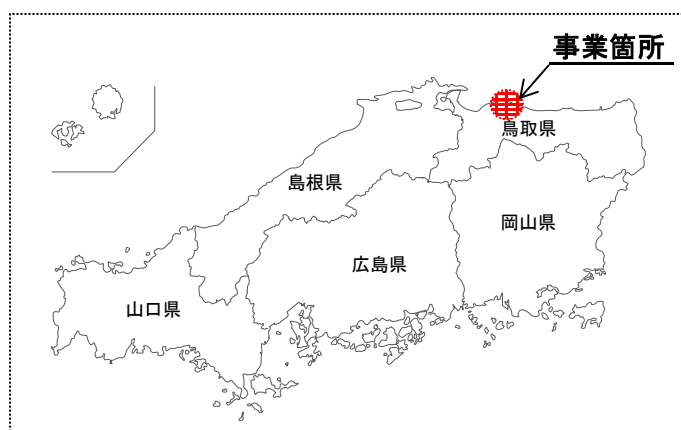
## 老朽化対策

### 1. 事業の必要性及び概要

定期点検等の結果、修繕が必要と判断された新下市橋しんしもいちの修繕を実施することで、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

### 2. 事業箇所

一般国道9号 しんしもいち 新下市橋(1964年架設)  
とっとり さいはく だいせんちょう まつがわら  
(鳥取県西伯郡大山町松河原)



### 3. 平成28年度 予定事業内容

当該橋梁は、支承の腐食や鋼材のさびによる部材の断面欠損等が発生しており、H25実施の定期点検結果により、橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修を行う必要があると判断しております。このまま放置すると一般の交通に影響が及ぶおそれがあるため、平成28年度当初予算により修繕を行い、橋梁の長寿命化を図ります。

全景



損傷状況(支承の腐食)



損傷状況(橋台基礎コンクリートの剥離・鉄筋露出)



損傷状況(部材の断面欠損)



## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

鳥取港は、国際物流ターミナル(水深10m)等を中心に、山陰地方東部経済圏の拠点港として機能しています。一方、鳥取港に入出港する船舶が通航する千代航路<sup>せんたい</sup>では、冬季風浪や台風等により港口付近で大小の波が発生し、中小貨物船の安全な航行に影響を及ぼしています。

このため、西浜航路<sup>にしはま</sup>を新設するとともに、港内の静穏度を確保するため、防波堤の整備を推進します。

### 2. 事業箇所

鳥取県鳥取市

### 3. 平成28年度 予定事業内容

防波堤(第1)(西)の上部工事、消波工事等を推進します。



### 4. 期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に寄与します。

## 事業推進

## 1. 事業の必要性及び概要

山陰地方には国内海上輸送網にミッシングリンクがあり、境港周辺の企業は非効率な輸送を強いられています。また、境水道沿いの既存施設は老朽化や背後用地の不足、船舶航行の安全性の課題から、他地区への移転・集約が急務となっています。さらに、境港に定期就航している航路が利用している岸壁は非耐震であり、大規模地震発生時の物流機能確保並びに離島航路等の継続的な就航が課題となっています。

このため、境水道側の既存施設の移転や新たな内貿RORO船に対応したターミナルを整備・耐震化することで、境港のふ頭再編を行い、物流機能の効率化、山陰地方の産業競争力強化を図ります。

## 2. 事業箇所

鳥取県境港市

## 3. 平成28年度 予定事業内容

岸壁(水深10m)の整備に必要な地盤改良工事等を推進します。



## 4. 期待される整備効果

本事業により、既存ストックが整理され、維持管理コストが削減されるとともに、国内海上物流のミッシングリンクの解消、並びに物流効率化により、境港背後圏をはじめとした山陰地域の産業競争力強化が図られます。

**完成予定**

## 1. 事業の必要性及び概要

山陰地方の中央に位置する境港は、背後圏に製紙、木材加工、鉄鋼等、多くの企業が立地し、原材料の輸入や製品の輸出等を通じ、地域の経済活動を支えており、日本海沿岸地域を代表する国際物流拠点として更なる役割を担うことが期待されています。

しかし、貨物量の増加や船舶の大型化に伴い、大型岸壁やふ頭用地の不足等の問題が顕在化してきており、非効率な輸送の解消が喫緊の課題となっています。

このため、<sup>がいこうなかの</sup>外港中野地区に、3万トン級の大型船に対応した国際物流ターミナルを整備します。

## 2. 事業箇所

鳥取県境港市

## 3. 平成28年度 予定事業内容

平成28年度完成に向け、岸壁(水深12m)の舗装工事、付属工事等を推進します。



## 4. 期待される整備効果

本事業により、将来増加する多様な貨物の取扱を円滑に行うことが可能となるとともに、利用企業の物流コストの削減が図られること等を通じ、地域産業の国際競争力強化、雇用の確保等に寄与します。